

O B M VOL. 257 9 M O N T H L Y

大阪ビルメンテナンス協会マンスリー

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号 江戸堀フコク生命ビル10F TEL. 06-4256-5371 FAX. 06-4256-5375 E-mail : osakabma@obm.or.jp

www.obm.or.jp



我が社の

いちおし

【美装を美思へ】

弊社は、総合ビルメンテナンス事業として、官公庁やテナントビル、鉄道関連の施設において、「清掃・設備・警備・受付」などの業務を行っており、介護事業も展開しています。

それぞれの事業では、障がい者の就労支援にも取り組んでおり、その取り組みは令和二年度の大府府ハートフル企業顕彰にて「大賞」の評価を頂きました。昭和二十九年の創業以来「モノを大切に、人を思いやる心」を経営理念とし、ビルメンテナンスや介護支援も、そのほとんどの仕事は人が行い、どんなにすぐれた技術が開発されても、そこに扱う人の心が入っていないとサービスは生まれません。弊社では、「美しい空間は人の思いで創造される」「美思（びそ）を心がけ、お客様へのサービスを提供してまいります」。

【十の約束】

「十の約束」とは、弊社が創業時に、仕事をする上で大切にしなければいけないことを、十項目の約束としてまとめたもので、創業から六十七年経っても色あせることなく、現在でも全職員に受け継がれ、朝礼で唱和をしています。

・先づ、心身の健康と安全第一に努めましょう

職員の心身の健康と作業の安全は、すべてに優先します。最近では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に注力しています。

・控室はみんなで気持ちよくつかいましょう

二〇一八年サッカーW杯ロシア大会で敗れた日本代表が帰国の途につく際に、控室を塵ひとつなく片付けて世界から称賛されました。このような行いを自然にできることが大切です。

・タバコは必ず所定の場所で吸いましょう

健康増進法の改正で、ますますタバコが吸える場所が少なくなりました。喫煙は、個人的な嗜好であってもマナーの遵守、他者への気遣いは大切です。

・いとは態度は明るく、笑顔にしましょう

「笑顔に勝る化粧無し」といいます。口角を上げて笑顔で仕事をしましょう。

・服装は清潔に正しくきっちりしましょう

服装の乱れは、仕事の乱れ。意外と人に見かけによるものです。

・動作はすばやくきまりよくしましょう

ダラダラ仕事は、倍、疲れて、半分、の成果しか得られません。

・仕事は誠実と責任をもってしましょう

「大切なことは世の中によらせてもらっているこの仕事を、誠実に謙虚に、そして熱心にやることである。」経営の神様、松下幸之助氏の言葉を弊社でも大切にしています。

・あやまち手違いは正直に早く報告しましょう

「過ちて改めざる、これを過ち」という。(論語) 過ちは、素直に認めて、すみやかに改めます。

・お互いの立場を理解し協力し合いましょう

一人だけの現場であってもお客様や本社との関わりなど、さまざまな場面で人は人とながっています。

・工夫研究に励み教養と技術を高めましょう

自己研鑽のやる気スイッチは、自分でしかONにできないです。個人のスキルアップが、将来の可能性を上げ、会社のレベルアップにもつながります。弊社は、職員の向上心や先進的な発想を大切にしています。

弊社は、これからも「モノを大切に、人を思いやる心」の理念のもと、「十の約束」をしっかり守り、お客様の信頼とご期待にお応えしてまいります。

経営企画室 森本 智久

- ◎ 先づ心身の健康と安全を第一に努めましょう
- ◎ 控室はみんなで気持ちよくつかいましょう
- ◎ タバコは必ず所定の場所で吸いましょう
- ◎ いとは態度は明るく、笑顔にしましょう
- ◎ 服装は清潔に正しくきまりよくしましょう
- ◎ 動作はすばやくきまりよくしましょう



大都美装株式会社





ビルクリーニング部会で 「清掃現場マニュアル作成」

二〇二二年度がスタートいたしました。

ビルクリーニング部会は総勢三十一名の大所帯です。我々の今年度の事業は

- ①十一月開催の「ビルメンヒューマンフェア & クリーンEXPO二〇二二」の視察、研修
- ②災害時の避難所衛生管理を支援できるように、災害状況の段階ごとの手法を確立し、教育資料の作成、実技指導体制を構築の二本柱です。

同時にOBM全体の取り組みとして、二〇二五年大阪・関西万博の清掃業務受契に向けた営業活動を行っていますが、一九九〇年の



■SDGs (2030年までに達成すべき17の目標)

「国際花と緑の博覧会」受契時にはEXPO 90 MAINTENANCE SYSTEM (EMS) と称して博覧会協会とOBMが共同でマニュアルを作成した実績があります。二〇二五年の万博においては、時代の変化とともにAI、ロボット化に加え、SDGs達成に向けた取り組みがメンテナンス業界にも期待されています。そこで花博のEMSを参考に、OBM独自の作業マニュアルを作成したいと思えます。

これまでのマニュアルの集大成とするのは勿論のこと、更にSDGsを取り入れた「未来型思考の2025 EXPO MAINTENANCE SYSTEM (2025 EMS)」を新たに完成させたく、部会の皆様にご尽力をお願いしています。

特に、作業指導マニュアルとして、指導者から現場スタッフ各々の作業品質基準を明確にし、SDGsの実現を作業方法に取り入れ、地球規模のメンテナンスの実践を現実化したいと考えています。

(ビルクリーニング部会 部長 栄 孝清)

一人で楽しんでいること

理事 米澤 勉

八月上旬、丹波篠山まで一人でキャンプに行ってきた。日中の暑さが心配だったが、木陰に入ると涼しくて気持ちよかった。夜は焚き火の音と、虫の声を聴きながら、ゆっくりと読書をした。翌朝、小鳥の声で目覚め、冷たい水で顔を洗い、静かな山であたたかい朝日の光を浴びながら、ぼんやり空を眺めていた。

四十歳を過ぎてやっと、大自然の素晴らしさと、本の素晴らしさに気がついた。

今まで知らなかった事を体験したり、学ぶことは楽しい。様々な情報を取り入れることで、わからなかった事が点と点が線で繋がって、わかったことが増え、少しずつ視野が広まってきたように感じる。

わかるが増えると、考え方が変わり、言動や行動は自然に変わってくる。

僕が深掘りしているのは、歴史と科学であるが、文学や芸術、経済や投資、宗教や人間心理など、さまざまなジャンルを広く浅く学んで、iPhoneのメモにまとめて、定期的に見なおしている。

知識を得た代わりに、辞めたものがある。タバコは三年前にやめた。お酒もほとんど飲まなくなった。飲みすぎた翌朝の後悔と体調不良、アルコール耐性について徐々に増えていく酒量。このままだと身体が危ないと思ったので、抗酒剤を使って強制的に断酒をした。飲酒欲求軽減薬も試したが、僕の場合は、抗酒剤の方がよかった。

服用後に飲酒すると、下戸の人がお酒を飲んだ時のように、吐き気や顔面紅潮、頭痛等の反応が起こるノックピンという薬である。

今年からは、一日一食になった。年齢とともに、お腹周りのぜい肉、夜中に熟睡できず日中の睡魔。疲れやすく、なんだか身体が重い。それらを改善するため、基本的には会食など以外は、一日一回夕食しか食べないことにした。すると一ヶ月ほどで体重はみるみる減って、体脂肪は正常値に。痛風寸前の右足の痛みは改善、朝までぐっすり熟睡できて、身体が軽くなった。空腹状態を十六時間以上作り出して、胃や腸などの内臓を休めると、身体の調子が良くなるというのは本当だった。最近特に肌や髪質の改善が顕著である。

これまでは、タバコやお酒、暴飲暴食、かなり内臓を痛めつけてきた。これからは、親からもらった身体を大事にして、一日一回の食事をありがたく頂くと思う。そして、たまたま海や山などの大自然に出かけて、気持ちのよい体験と、本などで先人達の叡智を学ぶことで、人生を豊かに楽しんでいくことができれば幸せである。



事務局より お知らせ

●2022年版 大阪ビルメンテナンス協会 会員名簿作成に関するお願い

来年度の会員名簿作成のため、「2021年版 会員名簿」の各社分原稿を近日中にお送りいたします。変更・訂正・追加等ございましたら、赤ボールペンでご記入ください。訂正等ない場合は「訂正なし」とご記入ください。提出期限は、10月8日(金)です。なお、会員名簿は12月上旬にお届けできるよう準備にとりかかれますので、ご協力よろしくお願いいたします。

会員だより

●入会

(正会員)

株式会社クレディー
代表取締役 山口 欣宏 様
〒530-0047 大阪市北区西天満5-1-9
大和地所南森町ビル8F-3
TEL 06-6948-5862
FAX 06-6948-5492

(2021年9月1日付)

●会員登録名変更

(正会員)

(新) 株式会社CBSファシリティーズ
(旧) 株式会社CBS

(2021年10月1日より)

日本百名山 焼岳ソコ登山記

高橋 克昌
(近畿ビルメンテナンス協会OBM元理事)

北アルプス登山の玄関口の上高地を訪れたことがある人なら、大正池越しの焼岳と河童橋からの奥穂高連峰とを必ず目にすると思います。

七月末、某旅行社主催の「絶景の宝庫上高地二連泊」ツアーに参加しました。参加者は二十四人で、JR高山経由で上高地に入りました。高山から上高地まではバスですが、荷物はホテルまで運んでくれるとのこと、大正池ホテル前まで途中下車、ホテルでタイムをとり、翌日登る焼岳を大正池越しに望み、大正池から河童橋近くのホテルまで散策をしました。

添乗員から「七月に入ってからクマの目撃情報四十件にも上る」と注意を受けた通り、クマ目撃のお知らせが随所に掲げられていました。添乗員に「焼岳へ登山する人は、何人いるのか?」と尋ねるも誰もいないとのこと、単独登山を覚悟しました。

二日目の朝、五時過ぎに起きるも残念ながら雨。小雨になるのを待って六時にホテルを後にし、いざ焼岳へ。クマに注意とのこと、鈴以外に、一万円もするクマ撃退スプレーを携行。勿論、万が一に備えて山岳保険には加入済みです。五分程して西穂高岳への登山口に着き、ここで本日の登山計画書(たしろ橋、焼岳登山口、焼岳小屋、焼岳北峰、新の湯温泉、中の湯バス停、上高地)を提出。焼岳登山口はまだこの先です、もう暫く舗装道を行くと、門扉のある場所に到着。管理道路ですが登山者は通行可とのこと、樹林地帯を行きます。前後に登山者は一人もおらず、そこを歩いているうちに焼岳登山口に。焼岳は北アルプス唯一の活火山で、噴火予報では噴火警戒レベル1、活火山であることに注意、です。入山は可でした。

然し、二〇一四年九月木曾の御嶽山で登山者五十八人死亡、行方不明五人、負傷者六十一人という戦後最大の火山災害がありました。噴火警戒レベル1であるにも関わらず突如噴火したことが脳裏に焼き付いたので、焼岳も突如噴火することもありかと思いつつ足を進めます。一時間程緩やかな樹林地帯を登っていく途中、二十代の女性二人に追い越され、「何処から来たのか?」と尋ねると「明神館でアルバイトをしていて、休みなで焼岳へ登る」と教えてくれました。

この後、単独登山の中年女性二人にも追い抜かれ、追い抜いたのは、名古屋から夜行バスで来た六十過ぎの男性のみでした。

一時間ほどして、樹林地帯を抜けると視界が開け、遙か眼下には大正池と大正池ホテルが望めました。

小さなハンゴや、足場確保のためロープを持ってハンゴの橋を歩かなければならない崖を超えた後は、今回の登山で一番危険と言われる三つのアルミ製のハンゴをほぼ垂直に三連繋いだ箇所(地図にハンゴ路肩注意と表示されています)を恐る恐る登ると、直ぐに鎖をつかんで表示されればならない岩盤。何とか無事に通過。九時前に焼岳唯一の焼岳小屋に着きました。

ここで、小休止とトイレ。名古屋からの登山者は、疲れたので引き返すとのことでした。トイレは百円のチップ制・汲み取り式でアサガオ型の便器を久しぶりに見ました。

ここは西穂高からの合流点で、一九〇〇年の噴火で以前の山小屋が壊れたので、移転建てられたものです。二十五人は宿泊可能です。

小休止後、焼岳の全体が眺望できる小高い場所へ上がるも、あいにくの雨で頂上付近は雲の中。上ったものの一旦くんだり、火山ガス注意という警報を足早に通過。直ぐ岩だらけの斜面を白Oや↓を目印に慎重に上っていきます。途中雨が激しくなり、上下の雨具を着なければなりません。

登っている途中でソコ登山の高校生と二人づれの登山者二組に会いました。

頂上に近づくと噴煙を出す噴気孔があり、それを避けて慎重に登らねばなりません。

頂上近くの急斜面で、追い越された女性二人組と単独登山の女性二人に出会い、登山に慣れているのか、また若いだけあってかなり早いペースと見えました。四人とも今来た道を戻るようでした。今来た登山道を往復する方が、安心で楽なのです。

新中の湯登山道と合流した地点から三十m程の岩だらけの難所を登ると頂上ですが、ここでも噴煙を出している箇所があり、そこを避けて登らねばなりません。

十一時前に焼岳北峰の頂上(二九四・五m)に立ったものの、登山者はゼロ。山頂で登山者ゼロは初めて経験です。小雨が降っていたので、視界は全く効かず直ぐに下山を開始。先ほどの女性とは違い、焼岳を縦走する形の新中の湯温泉への登山道を下ります。ガスで見えない南峰は危険につき立ち入り禁止なので、鞍部から歩きにくい岩場を二十分程下れば、漸く樹林地帯に。「火口より八〇〇m以内は危険地域のため要注意」という場所を抜け一安心。雨もやみ太陽も出てきたので、木陰の見える樹林地帯は別世界のようです。下る途中です。単独登山の場合は、途中登山者と会うとホッとします。

殆ど下り一方の道を歩き、新中の湯温泉登山口には十五時前到着。ここには駐車場(十台)があり、四台の自家用車が駐車してありました。自動車の人は同じルートで往復しなければなりません。

ここから中の湯バス停までは自動車道を約三キロ。釜トンネル前の中の湯バス停(標高一三三〇m)に十五時四十分に着きました。

バス停前の売店でトイレを借りたら「トイレのフタを開けて流してください。ウイルス拡散防止のためです」と注意書きがしてありました。宿泊したアルペンホテル、お茶をした大正池ホテル、上高地帝国ホテルのトイレには何ら表示がしてなかったのに、コロナのガイドラインを守っている売店には驚きました。

中の湯バス停十六時十分発の上高地バスセンター行き最終バスに乗って、全行程約十キロ、標高差上り八五〇m、下り九〇〇mの登山は無事に終りました。

一年前の月山登山以来の本格的な登山でしたが、クマにも会わず、噴火もなく無事登山できたことは、望外の喜びでした。

事務局からのお知らせ

《教育センターだより》

(公財)日本建築衛生管理教育センター 講習会予定

●排水管清掃作業監督者 (新規)
11月15日(日)~11月18日(木)
於 阪急千里中央ビル
受付 9月28日(金)~10月4日(木)

●防除作業監督者 (再)
12月7日(火)~12月8日(水)
於 阪急千里中央ビル
受付 10月14日(金)~10月20日(木)

●排水管清掃作業監督者 (再)
12月9日(金)~12月10日(土)
於 阪急千里中央ビル
受付 10月19日(金)~10月25日(木)

●貯水槽清掃作業監督者 (再)
12月13日(火)~12月14日(水)
12月15日(木)~12月16日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 10月21日(金)~10月27日(木)

●清掃作業監督者 (再)
12月17日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 10月27日(金)~11月2日(木)

●防除作業監督者 (新規)
12月20日(日)~12月24日(木)
於 阪急千里中央ビル
受付 10月28日(金)~11月4日(木)

※ 申込期間中、早めにお申し込み下さい。
詳細・用紙のダウンロード・お申し込みは
公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。

ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>
TEL 06-6836-6605

二〇二一年度

第三回 理事会

9月3日(金)

大阪府緊急事態宣言中止につき 開催中止の為、書類送付

1. 審議事項
 - ① 入会について
 - ・正会員：株式会社クレディー
 - ② 委員会・部会委員の変更について
 - ・設備保全部会
 - ・環境衛生委員会
 2. 報告事項
 - ① 大阪協会
 - ・7月8日、7月14日に実施された「新型コロナウイルス」患者受入病院清掃事
 - ② 全国協会
 - ・業者研修」の受講会員企業一覧に関するの取扱い(表現)について
 - ③ 全国協会
 - ・第52回実態調査(コロナ影響調査) 締切9月30日
 - ・IPCC(感染予防対策衛生管理士) 認定講座10月予定
 - ・外国人技能検定におけるタブレット 端末導入テスト 10月4日午後予定

近畿地区本部だより

●2021年度版 全国協会会員名簿について

8月に校正をお願いしました「全国ビルメンテナンス協会会員名簿」が完成しましたので、正会員の皆さまへ全国協会より直接送付されますのでお知らせいたします。

●ビルメンヒューマンフェア& クリーンEXPO2021来場登録開始(ご案内)

今秋開催「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2021」について、来場登録の受付を開始致しました。会員の皆様に対しては、全国協会から会員宛直送通知9月10日(金) 発送にて、チラシを同封してご案内しております。

1. 日程 11月24日(水)~26日(金)
2. 場所 東京ビッグサイト西展示棟3・4ホール
〒135-0063 東京都江東区有明3丁目11-1
3. 主催 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般社団法人日本能率協会
4. 公式ホームページ <https://www.jma.or.jp/BMCL/>
5. 来場者ヘルプデスク TEL:03-3434-1988 <bmhf-cl@jma.or.jp>

OBM行事予定

9月	25 土	
	26 日	
	27 月	KKCポリッシャー基本実技講座
	28 火	
	29 水	青年委員会勉強会 (Zoom) ビルクリーニング技能競技会特別訓練①
10月	30 木	
	1 金	三役会議・理事会
	2 土	
	3 日	
	4 月	警備防災部会/消防体験教室 (大阪市消防局高度専門教育訓練センター) ビルクリーニング技能検定基礎級 (~5日)
	5 火	OBM会長杯ゴルフコンペ (天野山カントリークラブ)
	6 水	
	7 木	ビルクリーニング技能検定随時3級 (~8日)
	8 金	
	9 土	
	10 日	
	11 月	公益・契約委員会 ビルクリーニング部会
	12 火	設備保全部会 (大阪市中央公会堂)
	13 水	万博推進・ワーキンググループ委員会
	14 木	環境衛生委員会 障害者雇用支援スタッフ養成講座① 労務委員会
	15 金	ビルクリーニング技能競技会特別訓練②
16 土		
17 日		
18 月	ビルクリーニング技能検定基礎級	
19 火	ビルクリーニング技能検定随時3級	
20 水	広報委員会	
21 木	経営委員会 障害者雇用支援スタッフ養成講座②	
22 金	賛助会世話人会/ミニ展示会・講習会	
23 土		
24 日		

KKCお薦め講習会 11月・12月

令和3年11月・12月に開催予定のKKC主催の講習会は下記のとおりです。詳細は、随時会員企業様に郵送している開講案内、または、KKCホームページ (<https://www.bmkk.or.jp>) にてご確認ください。

●マンション清掃・初任者研修

マンション共用部清掃の重要性、特徴を踏まえて、日常清掃に携わるうえで必要不可欠な知識と技能を、確実に身につけていただくことをねらいに実施します。

大手マンション管理会社で、マンション清掃の初任者から経験のある中堅クラスの方まで、様々な方々の指導・教育にあたってきた講師が、その経験で得た内容を惜しみなく指導いたします。

<日時> 12月7日(火) 13時~17時

<会場> 江戸堀フコク生命ビル講習会場

<対象> マンション共用部清掃の基本を学びたい方

※開講案内のお申込書を FAX にてお送りください。

●防除作業従事者研修

「建築物衛生法」に基づき事業登録を行っている事業者のための集合教育です。厚生労働大臣より登録を受けたKKCが実施し、修了者には「修了証書」を交付します。

<日時> 12月9日(木) 9時20分~17時

<会場> 江戸堀フコク生命ビル講習会場

<対象> 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2第1項第7号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

※開講案内のお申込書を FAX にてお送りください。

●ポリッシャー基本実技講座

ポリッシャーを正しく安全に使えるようにすることを目的に開催。ポリッシャーに関する知識・基本操作を学んだ後、少人数で実技の反復訓練を行います。

<日時> ①12月8日(水) 13時~17時

②12月10日(金) 13時~17時

<会場> 江戸堀フコク生命ビル講習会場

<対象> ポリッシャーの基本的な操作方法を正しく習得したい方など

※開講案内のお申込書を FAX にてお送りください。

●外国人技能実習制度における養成講習

技能実習制度においては、技能実習責任者は3年ごとに主務大臣が告示した養成講習機関によって実施される講習(養成講習)を受講していただく必要があります。

(1) 技能実習責任者講習

12月7日(火) 10時~17時50分(貸し会議室プランセカンス)

(2) 技能実習指導員講習

12月6日(月) 10時~17時20分(貸し会議室プランセカンス)

(貸し会議室プランセカンス: 御堂筋線「西中島南方」駅徒歩1分)

※KKCホームページよりお申し込みください。

●令和3年度 警備員現任教育

「教育実施証明書」は、受講された時間分で当日交付いたします。ご希望の方はお早めにお申し込みください。(会場収容率は、全日程50%で実施します。)

■基本教育(4H)

<会場> 全てエル・おおさか <時間> 全て9時25分~14時40分

①11月15日(月) ②12月13日(月)

■業務別教育(6H)

<会場> 全てエル・おおさか <時間> 全て9時25分~17時

①11月16日(火) ②12月14日(火)

※開講案内のお申込書を FAX にてお送りください。

申込・問合せ先: 一般社団法人関西環境開発センター(KKC)教育訓練部

~講習会のご案内はホームページで随時お知らせいたします~

電話: 06-4256-5520 FAX: 06-4256-5521

E-MAIL: bmkk@swan.ocn.ne.jp URL: <http://www.bmkk.or.jp/>

へんしゅうざっかん

編集雑感

九月。いまだ暑さは残るものの、ほんの数週間前の溶かされるような夏はすでに遠く、次の季節の訪れを確かに感じ取れるようになった。

そんな季節の移り変わりは昔から変わらない一方で、我々の社会は新型コロナウイルスの流行の影響により僅かな期間での変化を余儀なくされることとなった。

テレワーク増進、マスク着用、三密の回避。以前の生活では当たり前ではなかったものが声高に叫ばれ、新しい生活様式という新たな価値観が生まれ出た。昨年の全国初の緊急事態宣言後——私が大阪に居を移したのはちょうどその頃だ。

通っていた大学こそ大阪にあるが、卒業後は京都の実家から就職先の滋賀に移住し、過ごすこと数年。卒業以来の大阪の地となったが、それでもハッキリと以前の違いを感じたことを覚えている。

道行く人々はまばらに、複数人連れ立っていても口数は少なく、店先の掲示は感染に関する注意書きが埋め尽くす。それが、一年以上に亘って続いたことで今や日常となった。「非日常の大阪」の姿であり、同時に私にとっての「日常の大阪」の姿である。

さて、つい先日の事である。

休日は数日分の食料の買いだめをするのが常となっているが、軒を連ねる店舗のある店先でふと足を止めることとなった。

固く閉じられたシャッターと、そこに貼り付けられた新型コロナウイルスの影響により閉店する旨の連絡と謝罪と感謝の言葉の数々。入店したことはなかったが、つい数日前まで確かに営業していた店舗の欠落は、全国的に見ればそう珍しくないのだろうか、それでも唐突に降って沸いた「非日常」と言えるのかもしれない。特に、新型コロナウイルスさえなければ営業が続いていたなら尚更だ。

昨今のコロナ情勢を見るに、そこに抱く感情についてネガティブなものが大多数を占めることは疑う余地はないだろう。

しかし、同時にこうも思う。コロナ以前の日々は忙殺され、疎かにしがちだった何気ない「日常」を思い返すすべしとよい機会なのではないかと。

そんなとりとめのないことを思いながら、今日も自分にとつての「日常」を過ごすのである。

(Y.S)

「日常」に思いを馳せる